

II 特別連載 II

科学技術 振興機構 『さくらサイエンスプログラム』友情と感激

第430回

京都大学の活動報告



真常 仁志
(京都大学 大学院地球環境学堂 准教授)

ベトナムの大学生招へい
環境問題解決に資する技術学ぶ

急速な発展を遂げているベトナムでは、その経済的な繁栄の陰で、大量に発生する廃棄物による環境汚染や貧富の格差拡大といった環境問題・社会問題が大きな課題となっており、対策の構築は喫緊の課題です。これら複合的かつポータブルな環境・社会問題の解決には、従来の専門学術分野の深化に加えて、社会・制度的対応も視野に入れた学際的かつ国際的な取り組みの中で高度な学術知識を集結する必要があります。

本交流プログラムは、環境問題に対する日本の実践現場における研修やベトナム人留学生との交流などを通して、日本の最先端の科学技術への関心を高め、海外の優秀な人材の日本への留学を促すことを目的として、2024年11月17日〜23日現地研修を実施しました。参加者は、フエ農林大学から4名、フエ科学大学から2名、ダナン工科大学から2名の計8名でした。

現地研修に先立つオンライン講義計3回では、来日時の研修概要説明に続き、地理情報システムの原理、日本の農業と環境、日本の農村・里山と環境、日本の都市と環境、日本の農村地域における新たな建築の試みと環境について、当研究科の教員が説明しました。現地研修では、京都市南部クリーンセンター環境学習施設(さすてな京都)および滋賀県湖南中部浄化センターといった環境関連施設を見学しました。あわせて、町でのゴミ処理の様子を目の当たりにして、本国でゴミ処理についてなすべきことが多くあることに気づいたようでした。

京都市郊外の農村を訪れた際には、獣害によって減少したチマキザサを、地域・行政・大学が共同で回復させようとする取り組みを紹介したり、茅葺き家屋の維持に必要な茅を

プログラムスケジュール	
1日目	来日 オリエンテーション、市内視察
2日目	地理情報解析技術に関する講義・実習 実験室見学 京都市南部クリーンセンター環境学習施設見学
3日目	たねやラコリーナ近江八幡見学 湖南中部浄化センター見学
4日目	野生動物による被害の実態について見学 茅刈り体験・茅葺き民家見学
5日目	家庭ゴミ処理プラント・環境教育施設見学
6日目	成果発表会
7日目	離日

収穫したりする作業にも自ら取り組みました。里山の景観保全にも力を注いでいるお菓子屋さんラコリーナ近江八幡では、里山の知恵を生かした建築について学びました。少子高齢化に伴い、里山の営みの維持が難しくなっている中でも、意欲的に取り組む地域の人々に触られたことに感謝していました。

いずれの研修にも、ベトナム滞在経験のある本学学生が参加し、ともに学ぶ機会を提供しました。また、当研究科に現在留学中のベトナム人大学院生との交流の機会も提供し、留学に対する具体的なイメージが喚起されるようにしました。

現地研修最終日には、4グループに分かれて、成果を発表しました。その各テーマは、京都市郊外の農村景観、廃棄物処理、自然に溶け込んだ建築、ゴミの分別に関するもので、各発表後には、本実習に参加した本学学生や教員と活発な質疑応答がありました。現地研修終了後は、当研究科主催の国際シンポジウムにおいて、オンラインで成果を発表しました。これらの活動により、日本への留学意欲がさらに高まったようでした。

● 今後の展望

当研究科の約20年にわたるベトナムでの研究成果が先日、『Livelihood and the Environment in Vietnam』としてシエプリンガー社から出版されました。ベトナムの都市と農村における暮らしと環境の関わりを描写したこの本の著者には、当研究科の教員のほか、ともに研究を進めてきたベトナム人研



京都市京北地域にて茅葺き家屋用の茅を自ら収穫



さすてな京都におけるゴミ処理の見学



ラコリーナにて山野草の手入れについて説明受ける



滋賀県湖南中部浄化センターにて下水処理の説明受ける

研究者が多く名を連ねています。彼らの何人もがかつて当研究科へ留学し、博士号を取得しました。そして今回、彼らの指導するベトナム人学生が本プログラムにより派遣されました。今後は、今回派遣された学生が研さんを積み、両国の交流の益々の発展に寄与してくれるものと楽しみにしています。
また、当研究科による国際交流はベトナム

にとどまらず、タイ・カンボジア・インドネシアなど多くの国に広がっています。今後、これらの国々とのますますの交流発展、優秀な留学生獲得のために、さくらサイエンスプログラムによる学生交流を進めていきたいと考えています。改めて、このような機会を与えていただきました科学技術振興機構(JST)の皆さまに感謝申し上げます。